

お元気ですか

南 恵子

です

発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

ニュースを読んでご意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



保育園待機児解消 「定期借地制度活用して保育事業者に転貸し 事業を展開」

国家公務員宿舎品川寮

文教委員会と行革委員会で、区は、南品川4丁目の「品川寮」を定期借地（30年間程度？）を活用して民間事業者に保育事業を任せることの決定をわかりました。

保育園できるのは歓迎
でも 民間（株式会社）で
いいのか

文教委員会でも、行革委員会でも南は「保育園が増設されることは評価できる」と発言しましたが、区が直接責任を持つ区立保育園ではなく、株式会社もありの民間事業者で計画しているのです。

園庭がなくても保育園を設置できることになります。

子どもの成長には、保育士をはじめ保育環境が継続していく保障があること、預ける側には安心して働き続けられる保障があることが欠かせない条件です。利益が確保できなくなると撤退もありえるような「民間」に任せていいのでしょうか。

なぜ 民間事業者に転貸か

なぜ、区が直接運営する区立保育園ではなく民間なのかが一番問題です。

定期借地の場合、国が建物の取り壊しをして更地で貸すことになっています。保証金は不要、区が使用しないで他に転貸が可能です。契約終了時は更地にして返還しますが、圧倒的に財政負担が少なくて済むのが定期借地活用です。一方、国は国家公務員宿舎を25%も削減し、売却費用を震災復興財源にするというもので、買うときは時価相当額だと説明していました。区の費用負担があまりない



定期借地を選択して待機児解消をとしたのでしようか。

一か所の増設だけでは待機児解消はできない

区は現在、長期基本計画の改定作業をすすめていますが、その資料の中の「将来人口の推計結果」に保育の潜在的需要(51・2%)と既存的需要(46・1%)の数字が出ています。これをみると、今後の保育需要は国の需要を超えていることがわかりました。

区は、出生数は増加ではないが高い数字のレベルで推移すると考えていることを明らかにしました。

今年度、保育園に入った率は38%と区は明らかにしましたが、既存的需要は46・1%ですから、それと比べてもまだまだ、保育園に預けたいとい

う方たちは多くいることになりますので、さらに保育園増設は必要です。

したがって、南は一か所の建設で終了ではないこと、今後、さらに待機児を解消する対策をすすめることが大事だと主張しました。

引き続き、保育園増設に取り組みます。

7月の初めごろ、「ダイエーがなくなるらしい」という情報が届きました。

八潮に住んでいる住民として、ダイエーがなくなるのは大変なことなので、撤退理由は何か、何とかならないのか、撤退するとしたらその後の対策はどうするのかなどたくさんのがあります。

八潮団地周辺に大型の商業施設イオンやウイラができました。これらの店舗ができるたときに、八潮のダイエーに大きな影響が出るのではないか、営業継続できどうしようかと心配してい

**えー
八潮のダイエーが来年1月に撤退することをご存知ですか？**

ましたが、現実になつきました。

八潮には一人暮らし高齢者が大勢います。多くの方たちは食事の確保にダイエーの総菜を挙げています。それだけでもなくなることは死活問題です。

商品の質をもつと上げてほしいという意見もありますが、何よりも、食事の確保できなくなることは避けなければなりません。

いろいろな方のご意見を伺いながら取り組みますので、ご意見をお聞かせ下さい。よろしくお願ひします。

(3790) 1523 fax可

生活・雇用・子ども・教育など何でもお気軽に相談ください
連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523